

外交防衛委員会質問要旨

- 1 南スーダン自衛隊 P K O 撤退問題。日報問題。防衛監察本部による調査について。
森友学園問題。 (稲田防衛大臣)

- 2 米軍再編について
海兵隊の司令部機能と第 31 海兵機動展開隊 (31 M E U) が沖縄に維持された意味は何か？
司令部と訓練基地との間の距離について海兵隊の基準はあるか？
米海兵隊のローテーション展開は日本の抑止力に資することとなるか？
ジョセフ・ナイ元国務次官補による分散や巡回配備などの提案や、ジョン・ハムレ C S I S 所長 (元国防副長官) による短期的な派遣駐留の提案をどう評価するか？
(稲田防衛大臣)

- 3 辺野古新基地建設問題
○平成 29 年度予算案に約 1,704 億円が計上されたが、うち約 1,363 億円は平成 28 年度に計上した予算の再計上 (和解による埋立工事の中止に伴うもの) であるとされる。しかし、それを差し引いても、現在までの支出済額と予算計上額の総額は約 3,149 億円となり、総経費の見積り約 3,500 億円に迫っている (残り 351 億円)。
今後、埋立工事に更なる予算がつぎ込まれることが予想され、また、飛行場施設整備経費約 500 億円もかかる予定であるため、3,500 億円の予算を大幅に超過することが容易に予想されるのではないか？
○沖縄防衛局は、岩礁破壊等許可申請を行わないことを表明した。その経緯とこれに関する水産庁の見解。
(稲田防衛大臣、水産庁長官)

- 4 ティラーソン国務長官訪日について
日米間の政治課題、安全保障関係、北朝鮮問題、対中関係。
(岸田外務大臣)

- 5 北朝鮮情勢
金正男氏の暗殺事案に関する事実関係、日本政府の評価、捜査に関する日本政府による協力。ミサイル発射に対する対応。今後の北朝鮮情勢。
(岸田外務大臣)

6 朴大統領罷免後の韓国の動向。一時帰還中の安政駐韓国大使の帰国問題。

(岸田外務大臣)

7 カンボジアの政治状況。本年の地方選挙と来年の総選挙の公正性。政府による野党に対する政治的圧力と人権状況。日本政府の対応。

(岸田外務大臣)